

とぎつちょう うちどく すいしん
時津町は「家読」を推進しています

たまには テレビをけして

ていがくねんむ なつごう
低学年向け 2024年 夏号



うちどく 家読とは

かぞく はな す ほん よ よ
家族みんなで好きな本を読んで、読んだ本について話す。これが「うちどく（家読）」です。むずが しい ルールは ありません。
かぞく みんなで ルールを 決めて はじめて みましょう。

かぞく おなじ ほん を よみ あたり、おとうさんや おかあさんに読み聞かせをしたりと楽しい時間を すご しましょう。

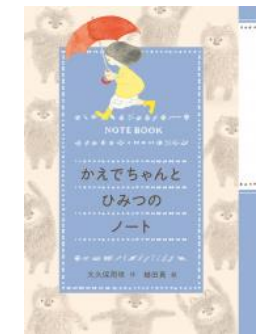


「えらいこっちゃん! はじめてのプール」
かさい まり/文 ゆーち みえこ/絵
(アリス館)

はじめてのプールのじゅぎょうでふあんなぼく。なんでかというところ…ぼくはおよげないからだ。えらいこっちゃん!

クラスみんなでプールに行くところ…ちゅうも、だれかがころんだり、みずぎをはんたいにきていたりするんだ。えらいこっちゃん!

いよいよ、プールにはいると…。
1年生になって、はじめてのプールの日、ドキドキとワクワクがたわわってくる絵本です。



「かえでちゃんとひみつのノート」
大久保 雨咲/作 植田 真/絵 (小峰書店)

てんこうして、あたらしい学校になじめないでいるかえでちゃん。かえでちゃんもっている、ひみつのノートのなかには「もじゃりん」というともだちがすんでいます。見た目はクマみただけで、二本足であるけれどもだちです。かえでちゃんのためいきといっしょに生まれたもじゃりんは、かえでちゃんの学校での話を聞いてくれました。



「すなのおしろ」

エイナット・ツアルファティ/作 青山 南/訳
(光村教育図書)

おんな こ
女の子がすなはまで、すなのおしろをつくりました。

どんなおしろかって? いろんなへやもあるし、まどからは海も見えてとってもすてきなおしろです! すると、せかいじゅうからおおう きさきき 王さまやお妃さまがやってきました。よるは、たのしくパーティーもひらいて、みんながきにいるおしろだったけれど…。



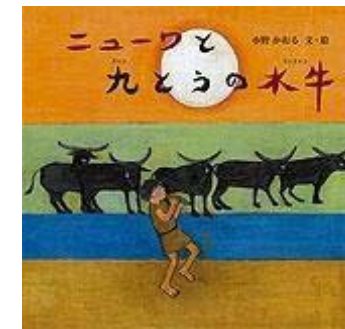
「かみなり(ふしぎいっぱい写真絵本)」

妹尾 堅一郎/監修
音羽電機工業「雷写真コンテスト」/協力 (ポプラ社)

なつのある日、そらがくらくなってきたとおもったら「ピカッ!ゴロゴロ…」いなすまがひかって、かみなりがなりはじめました。

ふだんあんまり見ることができない、いなすまやにゆうどうぐもを、このしゃしん絵本で見ることができます。

かみなりのハテナやきけんからみをまもるほうほうも、わかりやすくおしえてくれますよ。



「ニューワと九とうの水牛」

(福音館書店)
小野 かおる/文・絵

みなしごのニューワの仕事は、村のみんなの水牛9とうの世話をする。ニューワのおかげで水牛は草をたくさん食べ、まるまるとふとっています。

ある年のこと、ひでりが続いて、水牛に与える草がなくなりそうになりました。こまったニューワは水の神様をお願いをしますが…。



「わたしのおかあさんは世界一びじん」

ベッキー・ライアー/ぶん 光吉 郁子/やく
ルース・ガネット/え (大日本図書)

わたしはワーリヤ、6さいの女の子。こむぎのとりいれのじきは、おとうさんもおかあさんもおいそがし。

今日もいつものようにおかあさんたちのおしごとについて行ったのだけど、いつのまにかねてしまい…。たいへん! おかあさんたちとはぐれて、まいごになっちゃった!

発行: とぎつちょうりつとぎつとしょかん